**職 務 経 歴 書**

2022年3月3日現在

氏名　鈴木　秀汰

**■経歴要約**

学生時代はコンピュータサイエンスを専攻し、コンピュータセキュリティに関する基礎知識を会得。デロイト＆トウシュLLPに入社後は約2年間、サイバーリスクコンサルタントとして金融業界やメーカー業界でのセキュリティコンサルティング業務に従事しました。主に顧客へのヒアリングや要件定義などの上流工程に携わり、ユーザー受け入れテストの支援やユーザーガイド作成などのソリューション導入後のサポート業務も担当。2021年からはシニアコンサルタントとしてアイデンティティとアクセス管理（IAM）業務のマネージドサービスプロジェクトに参画し、現在に至ります。

**■活かせる経験・知識・技術**

・アイデンティティのガバナンスと管理（IGA）の製品導入を含む多様なIAMサービスを提供するグローバルプロジェクトの参画経験

・リスク管理や業務改善などの観点から考えるサイバーセキュリティの視点

・顧客へのヒアリングから要件定義、テスト支援、ハイパーケアの経験

・約200～300名規模のプロジェクトでのサブリーダー経験

・金融業界の業務知識

・英語での業務依頼、問い合わせ対応の経験（ネイティブレベル）

**■職務経歴**

|  |  |
| --- | --- |
| **2019年9月～現在　　デロイト&トウシュLLP** | |
| 事業内容：リスクアドバイザリーを含むプロフェッショナルサービスの提供 | 正社員として勤務 |
| **2020年11月～現在　／　金融機関　IAMマネージドサービス** | 規模 |
| 【プロジェクト概要】  IT近代化戦略の一環としてIAM業務をすべて受託し、既存の業務を改善・拡張するマネージドサービスの提供。  【担当フェーズ】  業務移行、導入支援、外部監査の提出物作成、マニュアル等の翻訳  【業務内容】  ・IAM業務をグローバルで管理するため、日本支社で行われていた各種IAM業務の移行支援  ・日本で運用されているビジネスアプリケーションのSailPointへの新規導入支援  ・SailPointへ導入済みの既存アプリケーションの網羅性と完全性を示す監査提出物の作成  ・自社開発ツールであるデジタルアイデンティティ導入ポータルを日本のユーザー向けにローカライズ  ・会議の通訳やマニュアルなどの文書の翻訳  【実績・取り組み】  ・単に SailPoint へビジネスアプリケーションの導入を支援するだけでなく、SailPointという製品を利用して既存の業務フローの改善の余地や今後の外部監査時のメリットなどを各アプリケーションチームにアピールすることで、クライアントの利益最大化に貢献しました。  ・通訳や翻訳業務を通して、メインフレームやデジタル証明書など幅広いIAM業務に関する知識を深めました。 | 全200～300名  サブリーダー |
| **2020年7月～2021年1月　／　軍事機器メーカー　IGA製品導入** | 規模 |
| 【プロジェクト概要】  アクセス管理の効率化、ヘルプデスクの負担軽減、アクセス権限の定期的な棚卸しなどを目的としたIGA製品（SailPoint）の導入支援。  【担当フェーズ】  要件定義、基本設計、テスト支援、ユーザーガイド作成  【業務内容】  ・IGAに関するビジネス要件文書の作成  ・システム統合テスト（SIT）のテストケース作成・実施およびユーザー受け入れテスト（UAT）の支援  ・役職別にSailPointの使用方法を説明したユーザーガイドの作成  ・SailPoint導入後の一般ユーザーからの質疑応答を含むハイパーケア  【実績・取り組み】  ・ M&Aを繰り返し行った企業において、アイデンティティとアクセスの管理方法が異なる事業部を徹底的にヒアリングし、IAMのガバナンス体制を統一することに尽力しました。  ・各種テスト支援ではSailPointのオブジェクトファイルを調整して特定のユースケースを再現したり、ユーザーガイド作成ではアクセス権限の申請や棚卸しの詳細オプションをカバーしたりし、SailPointの製品仕様に関する知識を習得しました。 | 全10～20名  メンバー |
| **2019年10月～2020年6月　／　金融機関　マネーロンダリング対策のPKR修復支援** | 規模 |
| 【プロジェクト概要】  PKR修復の一環として、資金の源泉を主とする金融機関の顧客データの分析・入力。  【担当フェーズ】  分析・入力、品質保証  【業務内容】  ・厳格な顧客管理（EDD）のため、顧客プロファイルを分析・更新  ・顧客の資金の源泉に関する説明文の編纂  ・顧客の既存のプロファイルをレビューし、資金の源泉の妥当性を評価  ・新規アナリストが作成した資金の源泉に関する説明文の品質管理  ・過去1年間の顧客の取引記録の分析・届出  【実績・取り組み】  ・語学力を活かし、日本語の文書の翻訳作業にも対応しました。 | 全100～200名  メンバー |

**■テクニカルスキル**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種類 | | 使用期間 | レベル |
| 言語 | Python | 4年 | 最適なコード記述と改修が可能 |
| C++/C | 3年 | 最適なコード記述と改修が可能 |
| HTML | 3年 | 基本的なプログラミングが可能 |
| CSS | 3年 | 基本的なプログラミングが可能 |
| IAM製品 | SailPoint | 2年 | 基本的な設定とプログラミングが可能 |

**■資格**

|  |  |
| --- | --- |
| ニューヨーク州普通自動車運転免許取得 | 2019年10月取得 |
| HashiCorp認定テラフォームアソシエイト | 2020年6月取得 |
| AWS認定クラウドプラクティショナー | 2020年6月取得 |
| AWS認定ソリューションアーキテクトアソシエイト | 2020年11月取得 |
| SailPoint認定IdentityIQプロフェッショナル | 2022年１月取得 |
| 公認情報システムセキュリティプロフェッショナル（CISSP） | 2022年2月認定試験合格 |

**■自己PR**

**＜コミュニケーション・語学スキル＞**

日米の在住経験を通して培った日本語と英語の語学力や両国の文化の違いの知識を活かしながら、ビジネスユーザーや開発者など話す相手の立場に応じて幅広い方々とコミュニケーションを取ることが得意です。大学時代には言語学を副専攻として学んでいたことに加え、翻訳や比較文学の科目を履修していたこともあり、日本語と英語の特徴を深く理解した上で、分かりやすいコミュニケーションを普段から心がけています。

**＜コンピュータセキュリティに関する基礎知識＞**

大学時代ではコンピュータサイエンスを専攻し、セキュリティに関連する科目も多く履修していたため、コンピュータセキュリティに関する基礎知識を有しています。令和4年2月にCISSPの認定試験を合格したため、現在はCCSPの試験勉強を進めており、多くの企業が喫緊の課題として位置づけているクラウドセキュリティの理解向上に努めています。

以上